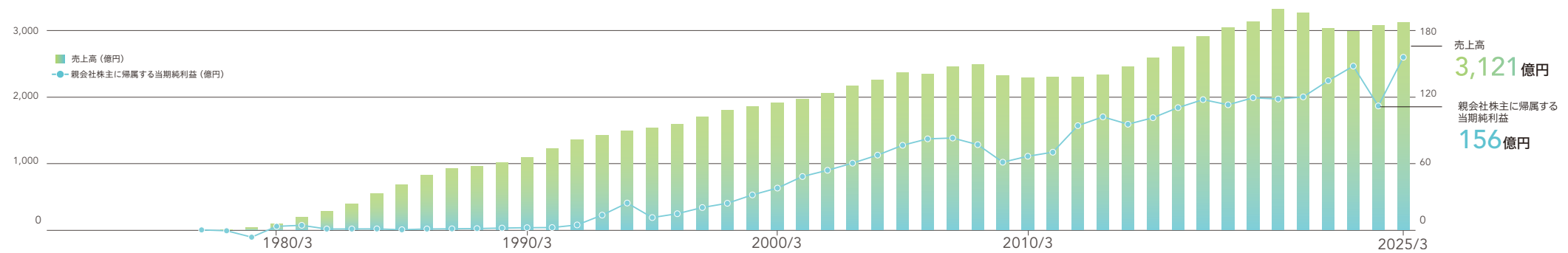
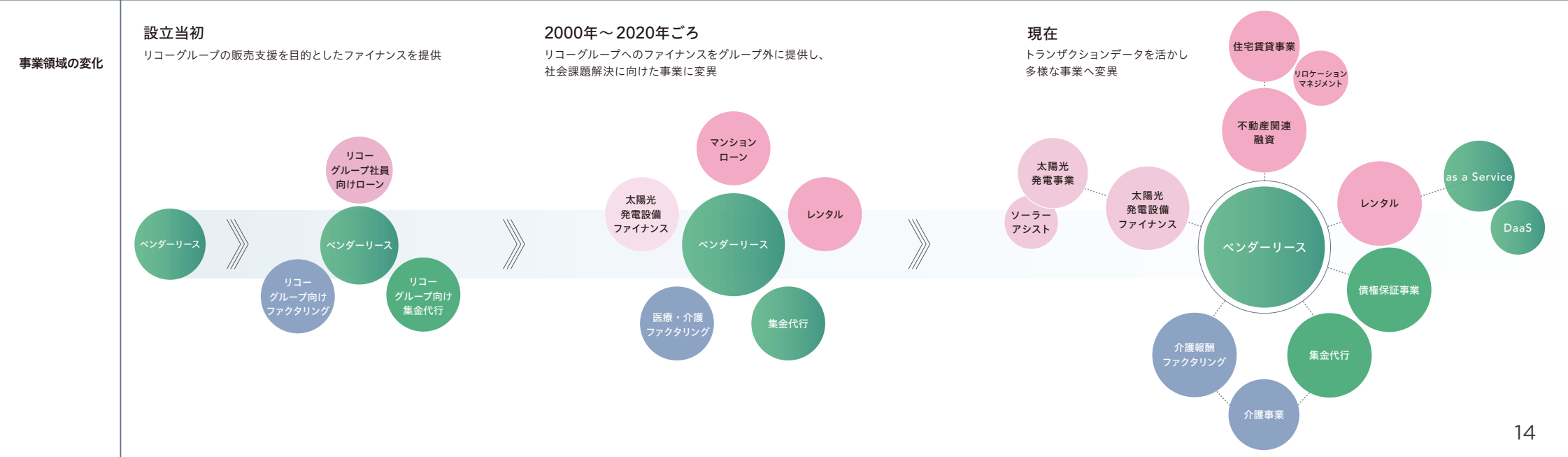


あゆみとビジネスモデルの変遷

リコーリースグループは、リコー製品の販売支援を目的に設立され、大きく変化する社会課題に対応しながらお客様や取引先とともに、事業領域を拡大してきました。今後も私達らしさを基軸に、社会課題の解決に貢献していきます。



	1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代	2020年代
社会課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 経済成長 	<ul style="list-style-type: none"> 経済の急拡大による人材不足 自動車の普及 	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化問題 	<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化社会 労働人口減少 	<ul style="list-style-type: none"> 医療従事者の不足 都市化問題 	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会への期待の高まり デジタル化
リコーリースグループの変化	<p>リース・クレジットを軸にリコー製品の販売支援をスタート</p> <p>1976 リコークレジットとして設立</p>	<p>リコーグループ社員向けのローン、販売会社向けの集金代行・ファクタリングなど、金融サービスを拡充</p> <p>1981 東京ビジネスレントを子会社化</p> <p>1984 リコーリースへ社名変更</p>	<p>リコー製品を軸に契約実行高を拡大し、上場に向け体制強化</p> <p>1996 東証二部に株式を上場</p>	<p>リコーグループへの商品展開をベースに、グループ外への営業活動強化によりさらなる成長加速</p> <p>2001 東証一部に指定</p> <p>2004 社会貢献型株主優待制度開始</p> <p>2005 テクノレントを子会社化</p>	<p>ファイナンスにおける知見をベースに、関連分野での事業投資を拡大</p>	<p>『循環創造企業へ』を中長期ビジョンに掲げ、環境・社会・経済の持続的な発展に貢献</p> <p>2020 リコー、みずほリースと3社間の業務提携契約を締結 エンプラスを子会社化</p> <p>2022 東証プライム市場に移行 Welfareすずらんを子会社化</p>



Index

- Section 1
 - イントロダクション
 - Section 2
 - 持続的な価値創造への原動力
 - 数字から見るリコーリース
 - あゆみとビジネスモデルの変遷
 - 価値創造プロセス
 - ビジネスモデル
 - ベンダーリースとは
- Section 3
 - 価値創造を推進する重点戦略
- Section 4
 - サステナビリティへの取り組み
- Section 5
 - 企業価値向上を支える経営基盤
- Section 6
 - データ